

第139回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2023. 9. 10(日)9時~12時 2. 場所:C・D地区
3. 参加者:会員24名(役場3名)

刈込隊活動

通常の活動は暑さのために休止する8月も草は成長をやめませんので、刈込隊は8月も予定通り、草刈り活動します。

8月9日(水)4名

C地区の刈込を実施いたしました。特に住宅地側は暫く刈込を実施していなかったため草が伸び放題になっています。人の膝までの草と蔓は大変厄介です。夏でも完全防備の服装なので暑さと力作業で疲れる作業です。



8月28日(月)臨時刈込隊3名

8月23日(水)活動予定日でしたが、雨のため作業は中止。9月の定例活動日第3日曜日が連休と重なるためにその前週10日に予定していることから、定例作業の準備ができず、急遽刈込隊の活動を計画しました。未だ、刈払機を購入していなかった時には、整備作業は刈込鎌を使って手刈りしていましたが、定例作業でも鎌を使った作業を実施していました。さすがに大変な作業を手で実施するのは難しく、活動面積が広がっていますので、機械を使わないとできません。



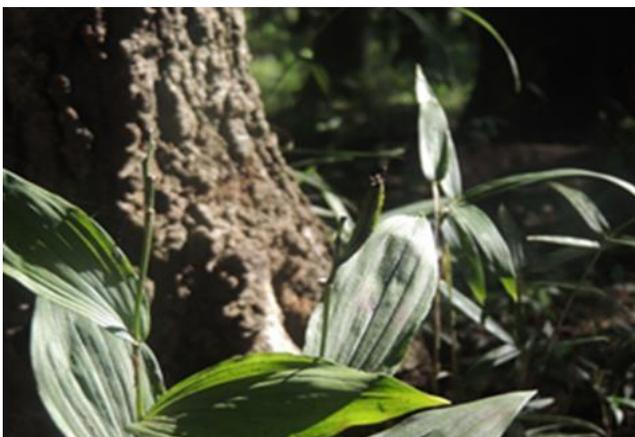
本日の刈込隊活動で、8月21日入手したばかりの自走式草刈機がデビューしました。使用方法には要領があるようではなかなかうまくいきませんが、それでも刈込速度は各段に早いです。今後使い方に慣れれば存分に威力を発揮できるでしょう。

自走式草刈機で刈り込んだあとは、きれいに道筋が残りますし、刈り取った草は刈払機のように畝のようにならず、平らに散らばります。従来の刈込作業も同時にやりますが、自走式草刈機では樹木の周囲などは十分に刈込ができませんので、並行的に刈込し、きれいにしていきます。

隣の緑地公園内で大きな木が倒れて隣の木にもたれていました。既に重機が入り撤去作業の準備を進めていました。定期的に伐採し若返りをしないと木が弱ってきます。



キンランはこの時期どうなっているか。花が咲いていた個所に小さな種が入ったサヤがあります。種が飛散しても生育環境が整っていないと発芽しませんし、成長するまでに数年かかるといわれています。



9月13日（水）刈込隊4名



9月は刈込隊が大活躍です。少し秋めいてきましたので、ピッチを上げて林内の整備作業を進めないと、この先気候がどうなるか判りません。

毎年この時期に見ることができるリンドウを未だ見ていません。気候変動の影響でしょうか。自然は正直に反応します。今年はこの林では蜂が少なかったです。



刈込が終わった林内の様子です。この地区では落ち葉掃きはしませんが、この状態であれば十分落ち葉掃きが可能です。

ゴンズイの実 赤と黒の色がきれい



どこかのグループが散策していました



9月27日（水）刈込隊 5名

定例の刈込隊活動です。今月はC地区で刈込を実施していますが、草が伸び放題でまだ終わりません。一度に整備しようとするので厳しい作業になります。

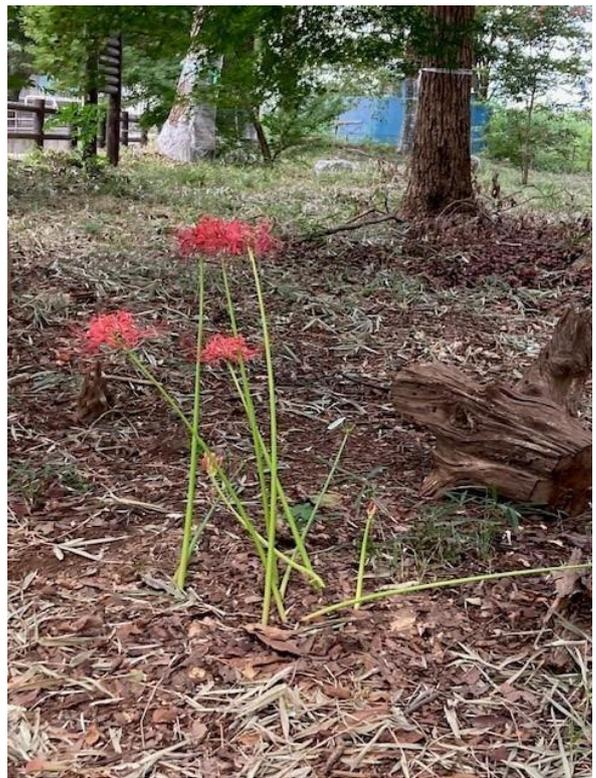
自走式草刈機がようやく実力を発揮



未だ、草丈は人の腰ほどもあります。本日の刈込でC地区は残り、1割くらいです。



この時期は、彼岸花が満開です。刈込で切ってしまうないように慎重に作業します。



定例活動 24名（体験入会1名、役場3名）

9月10日（日）C地区、D地区で作業。C地区で刈込が終わった草を集めて林内数カ所に山積にし。自然肥料とします。林内に太い枝が落下、細い枝も多く落下しているので、枝は集めてロープで縛りトラックに載せて搬出する。

枝を集めています。



散策路近くに集めます。



集めた枝をトラックで搬出します。今回はトラック 1 回分でした。



来月の定例活動会は、10月15日です。落ち葉掃きの準備まで3か月になりましたので、次回からはD地区の落下した枝収集、E地区の刈り取った草の収集作業を実施します。

早いもので次回でグリーンサポート隊活動は140回となります。